

杉原千畝(1900～1986年)は、第二次世界大戦中のリトアニアで、迫害から逃れるユダヤ系避難民のために、2,000通以上のビザ、通称「命のビザ」を発給し、多くの人々の命を救った日本の外交官。千畝は少年期の約10年間を名古屋で過ごした。

外務省外交史料館所蔵



#なごやを歩こう

(熱田区・瑞穂区)

すぎはらちうね 杉原千畝 人道の道 編

千畝が旧制県立第五中学校(現・県立瑞陵高等学校)に通学した道のりをたどってみましょう。学生服を着て同校の生徒になった気持ちで案内します。

案内してくれるのは
総務局総合調整課
山本さん



杉原千畝 人道の道

千畝の当時の居住地付近(中区平和一丁目)から出身校の旧制県立第五中学校(瑞穂区)を結ぶルート。銘板(解説板)・案内板を8カ所たどることができる。今回はそのルートの一部と4カ所の銘板・案内板を紹介。

① 高蔵交差点 (熱田区)

高蔵交差点北側(高蔵公園付近)に、人道の道を示す案内板があります。



高蔵交差点がある大津通は、当時、路面電車が運行。ここの停留所から多くの第五中学校の生徒たちが通学していた。



② 赤レンガ倉庫 (熱田区) 陸軍造兵廠熱田製造所跡地



この地域は明治以降に産業化が進み、戦時には兵器の製造所が建てられ、その時の倉庫が今も残されている。現在は中倉庫(株)が所有し、当時の赤レンガの外壁を見ることができる。

③ 神宮東公園 (熱田区) 陸軍造兵廠熱田製造所跡地



公園北側の銘板

造兵廠の跡地に造られた公園。テニスコートや健康器具などで体を動かしながら楽しめる憩いの場。

戦争による犠牲者の冥福を祈って建てられた石碑。



④ 瑞穂ヶ丘中学校 (瑞穂区) 第五中学校跡地



正門横にある銘板には当時の校舎や級友との記念写真が記してあります。

千畝が5年間学んだ学校の跡地。校内には千畝の少年像や当時の校舎の一部があり、正門の外から眺めることができる。

※校内へ許可なく立ち入ることはできません。

少年像「勇氣」千畝十六歳

⑤ センポ・スギハラ・メモリアル (瑞穂区) 瑞陵高等学校正門横広場



正門前の銘板

卒業生である千畝の功績などを紹介する解説パネル・ビザの発給リストの陶板・千畝とユダヤ人家族のブロンズ像が設置された屋外型展示施設。いつでも観覧可能。

オススメ!

アットホームなケーキ屋さん

⑥ パティスリーポミエ (瑞穂区)



店名を冠したアップルパイ「ポミエ」(432円)が人気。

瑞穂区役所作成「さくらスイーツマップ」に掲載の地元で愛される洋菓子店。

営業時間 午前9:30～午後6:30
定休日 火曜日、ほか不定休

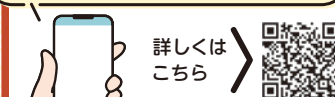
〓 お気に入りスポットを見つけて、SNSに「#なごやを歩こう」タグ付けで投稿してね! //

もっと歩こう!

杉原千畝 人道の道スタンプラリー

11/30(月)まで

スマートフォンで気軽に参加



詳しくはこちら

人道の道の銘板・案内板8カ所に、瑞穂区役所・市博物館・パロマ瑞穂スタジアム(いずれも瑞穂区)を加えた11カ所がスタンプポイント。6つ以上のスタンプを集めて応募すると、抽選ですてきな記念品が当たる。

※スマートフォンを操作する際は周りに十分注意してください。

さらに詳しく!

市公式noteでレポートを読んでみて! 第五中学校には有名作家のあの人也在籍していた!? 最後まで読んでくれた方に、オリジナルエコバッグを抽選で20人にプレゼント。

詳しくはこちら

